

TWS クリエーター・イン・レジデンス・オープン・スタジオ

トーキョー・ストーリー2013 第二章「アーティスト」

2013年5月2日（木）～ 2013年7月7日（日）

トーキョーワンダーサイト渋谷

トーキョーワンダーサイト(TWS)は、東京における世界中のクリエイターの制作プラットフォームとして活動を行っています。毎年、約100人のクリエイターが各プログラムに参加し、東京や海外の派遣先を舞台に意欲的な作品づくりに取り組んでいます。TWSでは年間を通して、日々リサーチや制作が進行しており、レジデント同士をはじめ、様々なクリエイターが互いにインスパイアしあう場となっています。

2012年度TWSのクリエイター・イン・レジデンス・プログラム(CiR)に参加したクリエイターたちの成果発表展第二弾となる「アーティスト」展では、ロンドン、夕張での派遣プログラムに参加した3組による作品を発表します。あらゆる環境で存在する「境界線」とそのあり方を問いかける栗林隆。「未来へ」というシンプルなメッセージを全人類に向かって強く全身で伝える遠藤一郎。悠久の時の流れの中にある自然と人の営みをピンホールカメラで静かに可視化する足利広。

このスタイルも切り口もキャリアも三者三様のアーティストは、同時期にレジデンスでの滞在制作を行ったことがきっかけで、それぞれの経験やアイデアを交換し、深く共鳴しあう関係を築きました。「どんな状況においても『今、何をやるのか』ということを実際に考えて実際に発表するだけだ。」と言う彼らは、自身の身体と感性を道具として注意深く敏感に社会と対峙する「アーティストとしての生き方」、「アーティスト自身」を提示するところからプロジェクトを始動します。「作品」であるアーティストは、会期を通して会場を変容させていきます。

また、本展を皮切りに「トーキョーワンダーサイト渋谷」が1年ぶりに活動を再開します。2005年の開館以来、クリエイターとともに未知の領域に向かってチャレンジを重ねてきたTWS渋谷の新たな幕開けに、どうぞご期待ください。

展覧会名: トーキョー・ストーリー2013 第二章「アーティスト」
会期: 2013年5月2日(木)～2013年7月7日(日)
会場: トーキョーワンダーサイト渋谷 (〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-19-8)
開館時間: 10:00～18:00(最終入場は30分前まで)
休館日: 月曜日
入場料: 無料
主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト
アーティスト: 足利 広、遠藤一郎、栗林 隆
ウェブサイト: <http://www/tokyo-ws.org>

◎オープニング・レセプション: 5月2日(木) 18:00～20:00

参加アーティストも来場いたします。お誘い合わせの上、ぜひお越しください。

<参加クリエイター>**■足利 広**

1980 年生まれ。2004 年ザ・スクール・オブ・ジ・アート・インスティテュート・オブ・シカゴ修了。2012 年 9 月～11 月 TWS 二国間交流プログラムにてロンドン芸術大学にて派遣滞在制作を行った。

■遠藤一郎

1979 年静岡県生まれ。未来美術家。2012 年 9 月～10 月 TWS 二国間交流プログラムにてロンドン芸術大学、および 2012 年 8 月にアーティスト・イン・タ張に参加。

■栗林 隆

1968 年長崎県生まれ。2001 年ドイツ・デュッセルドルフ・クンストアカデミーにてマイスター・シューラー、アカデミーブリーフ取得。2012 年 8 月アーティスト・イン・タ張に参加。

<お問い合わせ先>

公益財団法人東京都歴史文化財団トーキョーワンダーサイト 担当: 浅野・千賀

TEL: 03-5766-3732 E-mail: press@tokyo-ws.org
